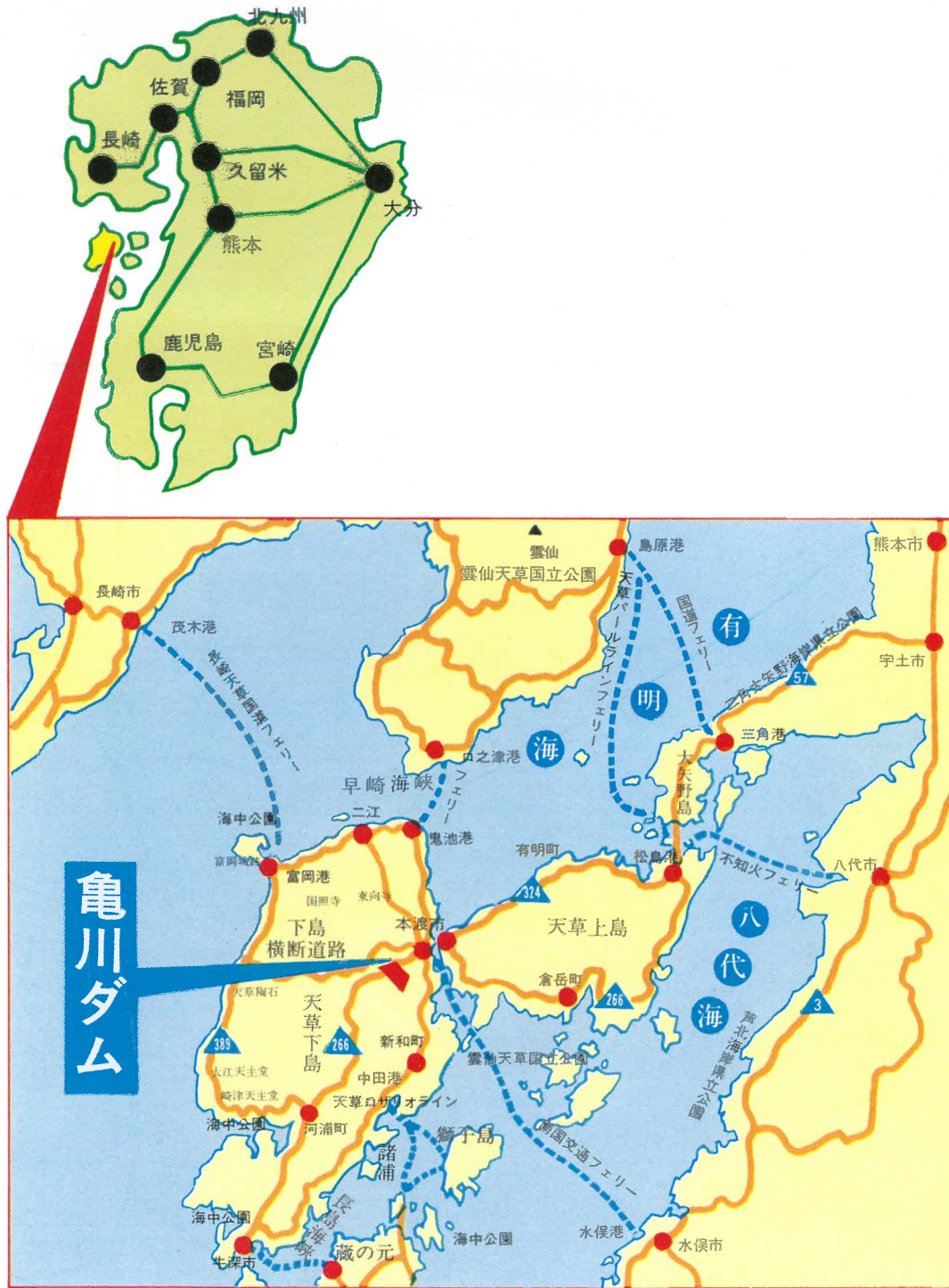


# 亀川ダム

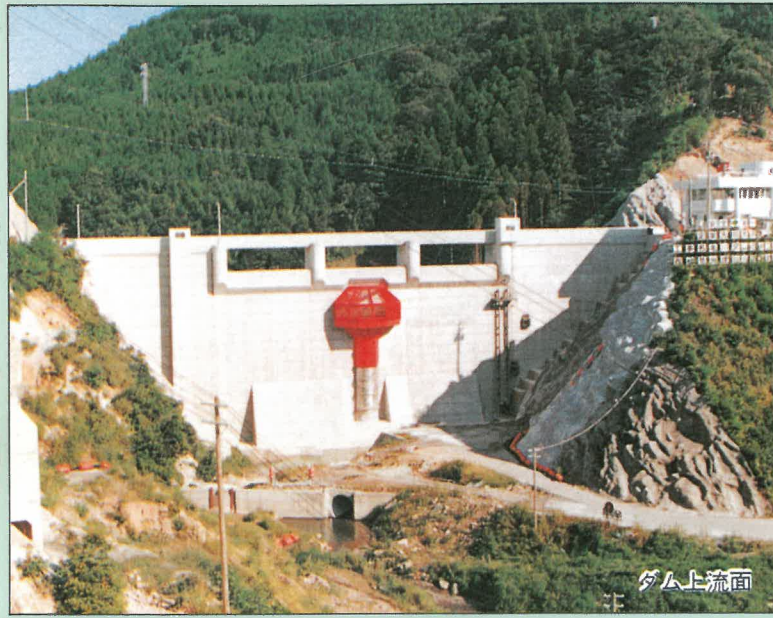
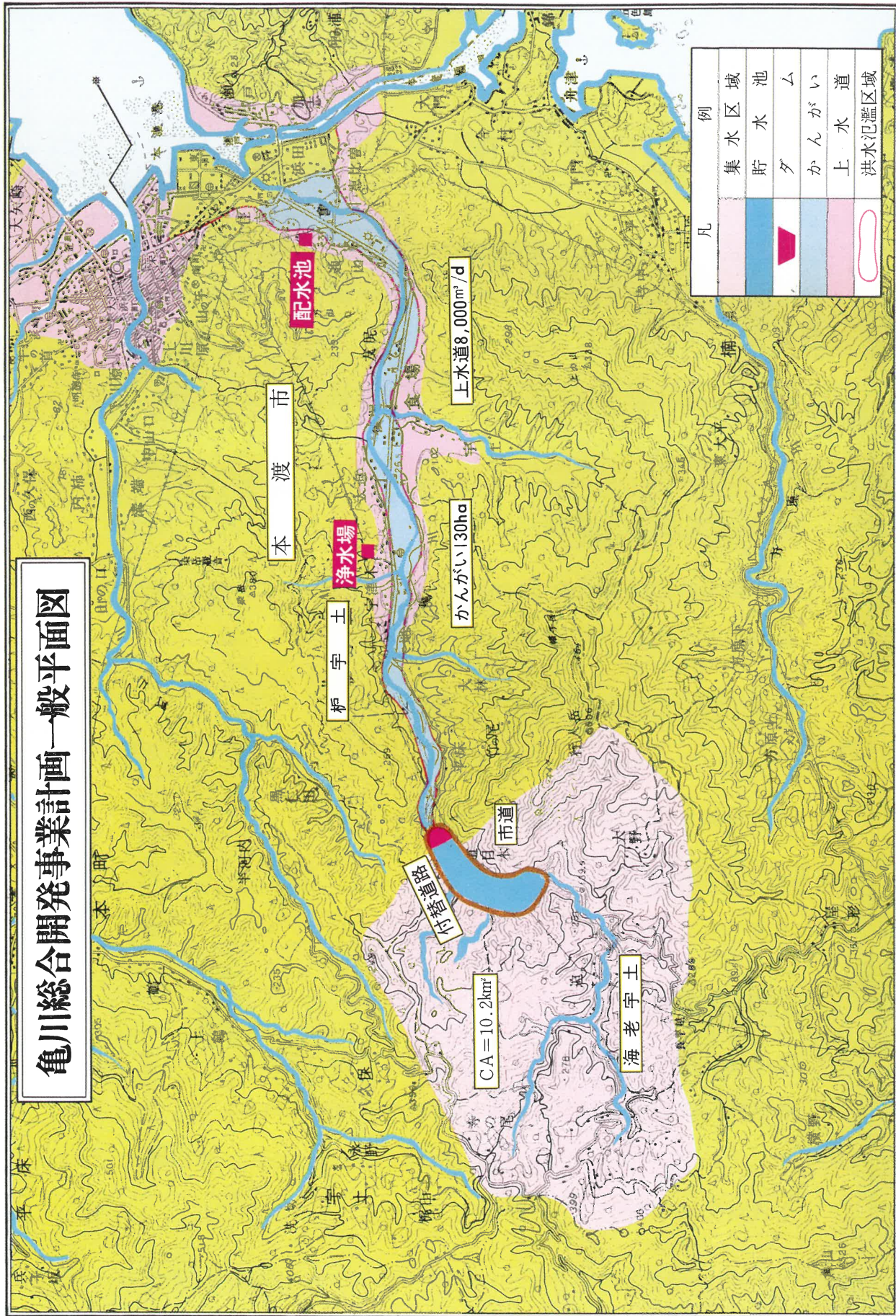
## 亀川ダム所在図



熊 本 県



# 亀川総合開発事業計画一般平面図



ダム上流面



左岸より右岸を望む



放流警報局



ダム管理所



放流設備操作盤およびダム諸量処理装置



## 亀川総合開発事業概要

亀川ダムは、亀川総合開発事業の一環として、洪水調節を主な目的とし、併せてかんがい用水の補給等流水の正常な機能の維持と、上水道用水の供給を行う多目的ダムです。

事業は、熊本県が国の補助を受けて、昭和43年度から昭和57年度にかけ総事業費約62億円の巨費を投じて、実施されたものです。

### ※洪水調節について

ダム地点の計画高水流量140m<sup>3</sup>/Sのうち105m<sup>3</sup>/Sの洪水調節を行わない本渡市地区の水害を防止します。

### ※不特定かんがい用水について

ダムサイト下流亀川沿いの130haの耕地に対するかんがい用水の補給等流水の正常な機能の維持を行います。

### ※上水道用水について

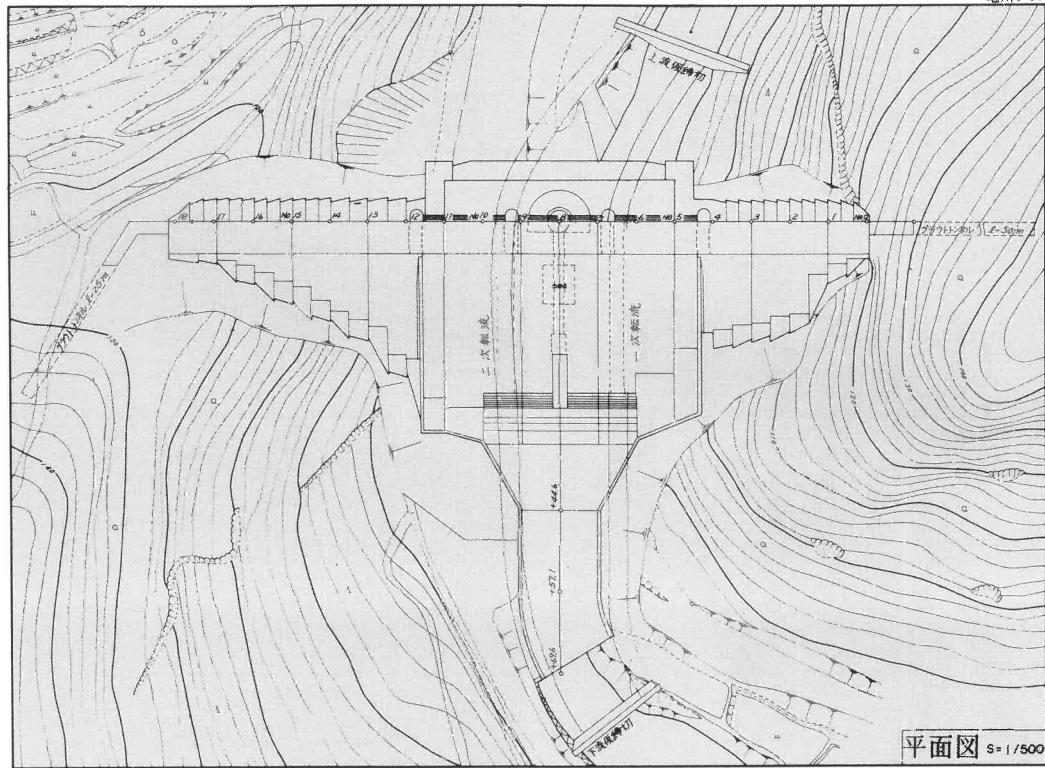
本渡市内に上水道用水8,000m<sup>3</sup>/日(0.093m<sup>3</sup>/S)を供給します。

### 流域の概要

亀川は、熊本県の西南部の離島、天草下島のほぼ中央に位置し、延長12.1km流域面積24.5km<sup>2</sup>の小河川で流域は本渡市に属しています。その上流部は下島中央部山岳地（標高約300m）より東流し、本渡市街地の南から本渡港湾内に流出しています。

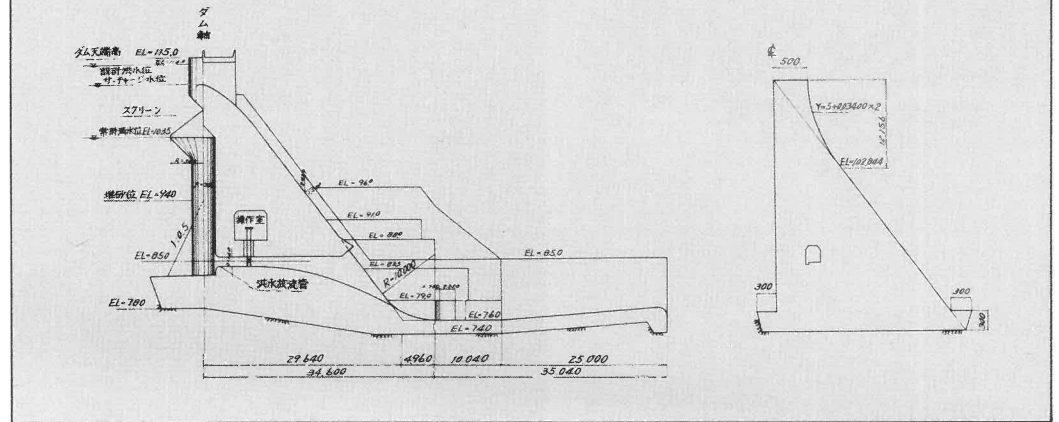
## 亀川ダム及び貯水池の諸元

位 置	本渡市杵宇土町道目木	ダムの型式	重力式コンクリートダム
河川名	亀川	堤高	37.0m
集水面積	10.2km <sup>2</sup>	堤頂長	110.0m
湛水面積	0.24km <sup>2</sup>	堤頂巾	5.0m
総貯水量	2,650,000m <sup>3</sup>	堤敷巾	29.64m
有効貯水量	2,400,000m <sup>3</sup>	堤体積	本体 38,300m <sup>3</sup> 減勢 4,300m <sup>3</sup>
		上流面勾配	1 : 0
治水容量	1,400,000m <sup>3</sup>	下流面勾配	1 : 0.76
水田灌漑容量	対象面積 130ha 520,000m <sup>3</sup>	非越流部標高	EL 115.00m
上水道用水容量	480,000m <sup>3</sup>	越流部標高	EL 111.00m
堆砂量	250,000m <sup>3</sup>	基礎岩盤標高	EL 78.00m
サーチャージ水位	EL 111.00m	岩質	河床部 砂岩 左右岸部 砂岩 頁岩 互層
常時満水位	EL 103.50m	非常用洪水吐	穴あき
計画堆砂位	EL 94.00m	洪水放流設備	穴あき
計画高水流量	140m <sup>3</sup> /S	利水放流設備	ジェットホローゲートφ800mm ホロージェットバルブφ250mm
設計洪水流量	440m <sup>3</sup> /S	水没移転住家	17戸（水没） 4戸（道路関係）
計画最大放流量	35m <sup>3</sup> /S	用地買収面積	宅地 140a 耕地 1,345a 山林その他 1,665a } 計 3,150a
調節流量	105m <sup>3</sup> /S	水没補償道路	国道 2.30km 市道 1.5km 林道 2.0km



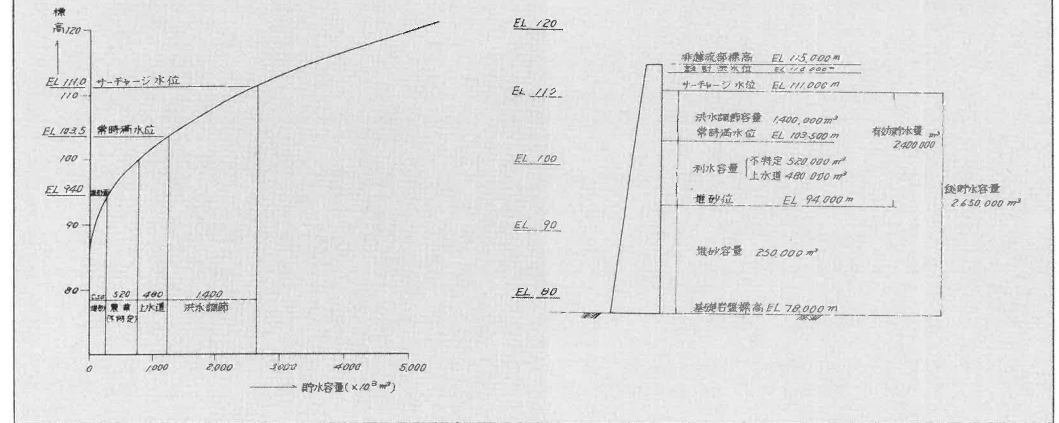
越流部標準断面図

非越流部標準断面図

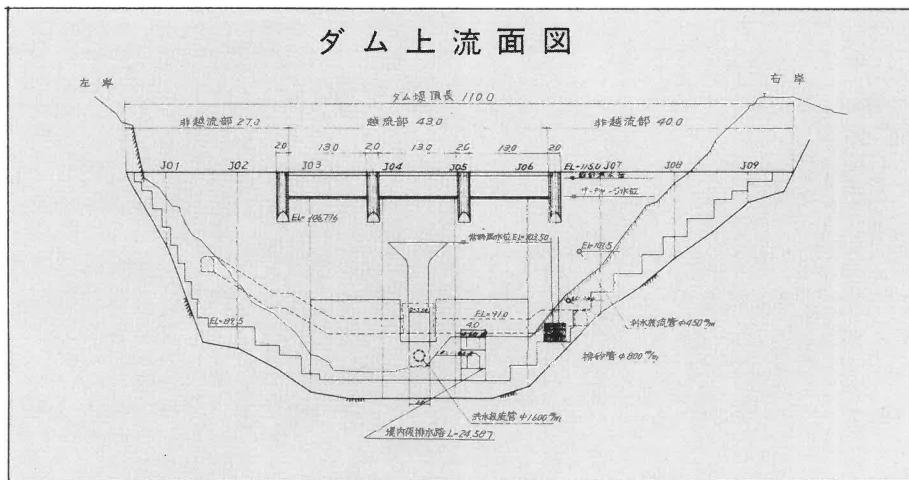


亀川ダム貯水容量曲線図

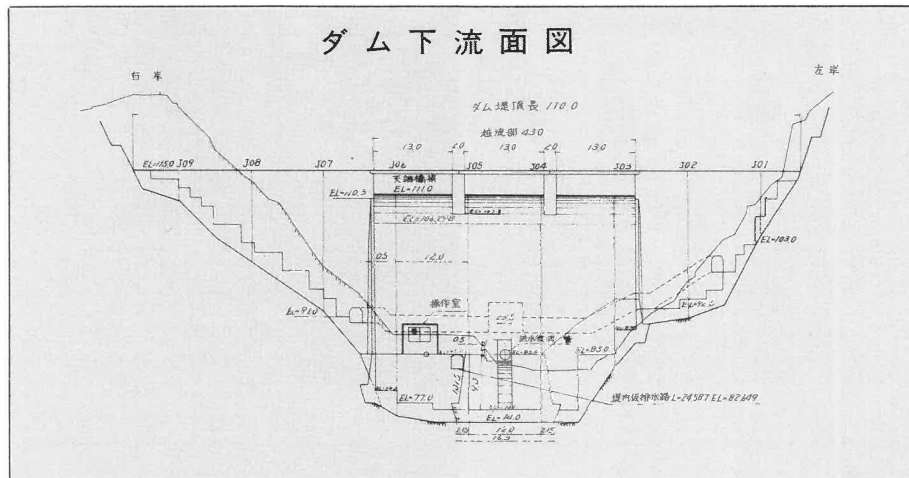
容量配分図



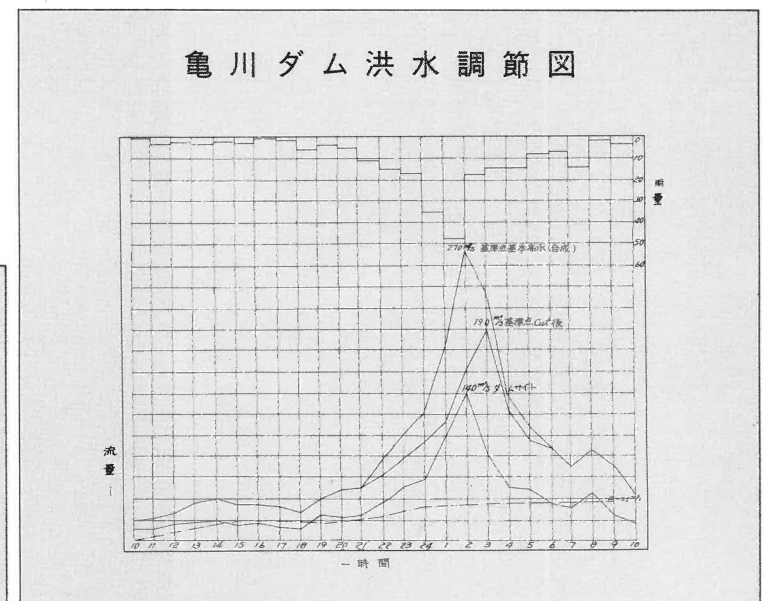
ダム上流面図



ダム下流面図



亀川ダム洪水調節図



亀川流量配分図

